

デジタルハリウッド大学

2021年度 一般選抜 A方式

日本史 [60分]

【 注 意 事 項 】

1. 試験監督の指示があるまでは、問題冊子は開かないこと。
2. 試験監督から指示があったら、解答用紙に氏名・受験番号を正確に記入し、受験番号マーク欄にも受験番号を正確にマークすること。
3. 試験開始の合図後、この問題冊子を開き、16ページ(白紙ページ含む)揃っているか確認すること。
4. 乱丁、落丁、印刷不鮮明などがある場合は、手を挙げて試験監督に知らせること。
5. 解答は、すべて別紙の解答用紙の解答欄にマークすること。
6. 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
7. 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示され、同日受験したすべての科目の成績が原則無効となる。
8. 解答用紙は試験終了後、回収される。問題冊子は持ち帰っても良い。

第1問 次のA～Dの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A 徳川吉宗は、当面の財政補填策として、諸大名に対して上げ米を命じた。その内容は「高^{たか}老^(一)万石ニ付八木百石積り差し上げらるべく候。……之^{これ}に依り、①在江戸半年充^{づつ}御免成^{ごめん}され候……」というものであった。この上げ米の命令は9年後に廃止されたが、その間吉宗は②徴税制度の改革を進め、直轄領からの年貢の増徴を一応、成功させた。

問1 下線部①は、諸大名の義務とされていた参勤交代の負担に関して記した部分であるが、具体的には、どういう意味か。次のうちから選べ。

- (1)大名の在府期間を半年減らす。 (2)大名の在府期間を1年減らす。
(3)大名の在府期間を半年増やす。 (4)大名の在府期間を1年増やす。

問2 下線部②の改革では、一定期間同じ年貢率を続ける方法が広く採用された。この年貢率の決め方を、次のうちから選べ。

- (1)検見法 (2)灰吹法 (3)揚浜法 (4)定免法

B 江戸時代後半の安永・天明期には、老中の③田沼意次によって商業資本の積極的利用をはかる政治が行われ、天明の飢饉後は、④財政基盤の復旧と土風の引締めなどをめざす寛政の改革が行われた。文化・文政期になると、財政難などの“内憂”に加えて、列強が日本に接近し薪水・食糧などの供給を強要する“外患”も生じた。そこで幕府は1825年、諸藩に対して⑤「……一体いきりすニ限らず、南蛮・西洋の儀は、御制禁邪教の国ニ候間、以来何れの浦方ニおゐても、異国船乗寄せ候を見受け候ハバ……有無に及ばず、一匁ニ打払」うように命じた。その後、天保期に、財政難や幕藩体制の動揺などの中で行われた天保の改革も、⑥1843年の法令が実施できずに終わった。

問3 下線部③の政策に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1)漢訳洋書の輸入制限を緩和し、実学を奨励した。
(2)江戸に小石川養生所を設け、貧民らの医療施設とした。
(3)初めて定量の計数銀貨を鑄造させ、金中心の貨幣制度への一本化をはかった。
(4)江戸の石川島に人足寄場を設け、無宿人らの授産施設とした。

問4 下線部④の改革のときのものを、次のうちから選べ。

- (1) 人返しの法の発布
- (2) 聖堂学問所における異学の講義・研究の禁止
- (3) 関東取締出役の新設
- (4) 公事方御定書の制定

問5 下線部⑤の法令が適用された出来事を、次のうちから選べ。

- (1) レザノフの長崎来航
- (2) フェートン号の長崎侵入
- (3) ビッドルの浦賀来航
- (4) モリソン号の浦賀・山川来航

問6 下線部⑥の法令を、次のうちから選べ。

- (1) 生類憐みの令
- (2) 旧里帰農令
- (3) 上知（地）令
- (4) 質流し禁令

C 1854年の⑦日米和親条約の締結から4年後、江戸幕府は日米修好通商条約を結んだ。この通商条約は、それまで幕府が避け続けた自由貿易を承認したものであった。その上、その第6条には⑧「日本人に対し、法を犯せる^{あめりか}亜墨利加人は、亜墨利加コンシユル裁断所にて吟味の上、亜墨利加の法度を以て罰すべし……」とあり、不平等な内容を含む条約でもあった。幕府は次いで、オランダ・ロシア・イギリス・フランスとも同様の通商条約を結び、⑨幕末の日本経済は開国の影響をまともに受けることになった。

問7 下線部⑦の条約の内容に該当しないものを、次のうちから選べ。

- (1) 燃料・食糧の供給
- (2) 箱館の開港
- (3) 難破船や乗組員の救助
- (4) 兵庫の開港

問8 下線部⑧は何を容認した条文か。次のうちから選べ。

- (1) 関税自主権
- (2) 領事裁判権
- (3) 片務的最恵国待遇
- (4) 江戸の開市

問9 下線部⑨に関して、貿易開始当初についての記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 生糸・茶・海産物などの輸出が多く、輸出超過のため、国内物価が高騰した。
- (2) 当初、貿易相手国の第1位はアメリカであった。
- (3) 綿織物が大量に輸入されたため、国内の綿作や綿織物業が発達した。
- (4) 日本と外国とで金銀の交換比率が違ったため、大量の銀貨が海外に流出した。

D ⑩幕末の政局は二転三転したが、江戸幕府は薩長連合（同盟）の倒幕（討幕）運動に追い詰められ、1867年10月、徳川慶喜が大政奉還の上表を朝廷に提出した。同年12月には、倒幕派が政変をおこし、王政復古の大号令が発せられた。その一節には「……抑 ⑩癸丑以来未曾有ノ国難、先帝頻年宸襟ヲ悩マセラレ候御次第、衆庶ノ知ル所ニ候、之ニ依リ、⑪ 睿慮ヲ決セラレ、⑫ 王政復古、国威挽回ノ御基立テサセラレ候……」とあり、天皇中心の新政府が発足した。

問10 下線部⑩に関する次のa～dの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. 長州藩による外国船砲撃事件
- b. 八月十八日の政変
- c. 京都守護職の新設
- d. 薩長連合（同盟）の成立

- (1) b → a → c → d
- (2) b → c → a → d
- (3) c → a → b → d
- (4) c → d → a → b

問11 下線部⑪の「癸丑」の年の出来事を、次のうちから選べ。

- (1) ハリスの初代総領事就任
- (2) 日露和親条約の締結
- (3) ペリーの浦賀来航
- (4) 薩英戦争の勃発

問12 下線部⑫に最も関係の深いものを、次のうちから選べ。

- (1) 討幕の密勅
- (2) 条約調印の勅許
- (3) 戊辰戦争
- (4) 三職の設置

第2問 次のA・Bの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A 公論に基づく政治の実現を求める①自由民権運動は、活動家や新聞などの言論によって社会への影響を強めていった。これに対して、明治政府は自由民権派の政社などの活動を制限する一方、②中央と地方の行政組織を整え、憲法制定と国会開設の準備を進めた。そして、1889年、③大日本帝国憲法が発布され、翌年、第1回帝国議会が開かれた。

憲法の制定と国会の開設によって近代国家としての形を整えた明治政府は、外交課題であった不平等条約の改正に本格的に取り組んだ。そして、1894年、イギリスとの間に新たな④日英通商航海条約の締結に成功した。イギリスとの新条約の締結は、朝鮮をめぐる清国と対立を深めていた日本にとって有利な国際情勢を生みだし、同年、日清戦争が勃発した。戦争は日本優勢のうちに進み、⑤1895年に講和条約が締結された。

問13 下線部①に関する次のa～dの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. 開拓使官有物払下げ事件の勃発
- b. 集会条例の制定
- c. 秩父事件の勃発
- d. 漸次立憲政体樹立の詔の発布

- (1) b → a → d → c
- (2) b → d → a → c
- (3) d → a → b → c
- (4) d → b → a → c

問14 下線部②に関する次のa・bの記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. 政府は憲法制定と国会開設の準備として内閣制度を発足させ、初代内閣総理大臣には伊藤博文が就任した。また、宮内省を内閣の外においた。
- b. 政府は、フランス人顧問のモッセの助言をもとに、憲法制定以前には市制・町村制を、制定後には府県制・郡制を公布し、地方制度を確立した。

- (1) a - 正 b - 正
- (2) a - 正 b - 誤
- (3) a - 誤 b - 正
- (4) a - 誤 b - 誤

問15 下線部③に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1)大日本帝国憲法は、天皇が定めて国民に与える欽定憲法として制定された。
- (2)天皇は大きな権限をもっていたが、陸海軍の統帥には内閣の助言が必要とされた。
- (3)帝国議会は、貴族院と衆議院からなる二院制がとられた。
- (4)貴族院は、皇族、華族、勅任議員で構成された。

問16 下線部④に関して、このときの外務大臣と新条約で実現された内容の組合せとして最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1)小村寿太郎－関税自主権の回復
- (2)陸奥宗光－領事裁判権の撤廃
- (3)青木周蔵－領事裁判権の撤廃
- (4)寺島宗則－関税自主権の回復

問17 下線部⑤に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1)清国は朝鮮の独立を承認し、台湾・澎湖諸島などを日本へ割譲した。
- (2)日本全権は伊藤博文・陸奥宗光、清国全権は李鴻章であった。
- (3)清国は日本への賠償金の支払いを拒絶した。
- (4)条約締結後におきた三国干渉によって、日本は清国へ遼東半島を返還した。

B 日清戦争での日本の勝利は、列強の清国植民地化への動きを拡大させ、中国分割を激化させることとなった。この混乱を利用して南下したロシアは、中国東北部（「満州」）を事実上占領し、⑥韓国への支配を強めていた日本と対立したが、日本の国内世論には⑦非戦論と主戦論があった。こうしたなか、日本とロシアの交渉は決裂し、1904年に日露戦争がおこった。しかし、日本は国力から、ロシアは国内情勢から、ともに戦争の継続は困難となり、アメリカ大統領の斡旋によって、⑧ポーツマス条約が締結された。日本は、日露戦争開戦と同時に韓国支配を強めていたが、ポーツマス条約で韓国への監督権を認めさせたことを受けて、⑨韓国の植民地化を推進した。

問18 下線部⑥に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 伊藤博文は、ロシアに満州経営の自由を認めるかわりに韓国での日本の権益を確保しようとする「満韓交換」を主張した。
- (2) 桂太郎は、韓国での日本の権益を実力で守るとする対露強硬方針をとり、日英同盟協約を締結した。
- (3) 日英同盟協約で、日本とイギリスはたがい清国と韓国の独立および領土の保全を認めあつた。
- (4) 日英同盟協約では、同盟国の一方が他国と交戦した場合、他方の同盟国もただちに参戦することが定められた。

問19 下線部⑦に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 対露同志会や東京帝国大学の博士らは日露協商論を唱えた。
- (2) 徳富蘇峰は『国民新聞』で主戦論を展開した。
- (3) 与謝野晶子は雑誌『国民之友』に「君死にたまふこと勿れ」を發表した。
- (4) 内村鑑三は平民社をおこし、キリスト教徒の立場から非戦論を唱えた。

問20 下線部⑧に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) ロシアは沿海州とカムチャツカの漁業権を日本に認めた。
- (2) 日本政府はロシアから得た賠償金を戦時国債の返済にあてた。
- (3) 日本はロシアからゆずり受けた旧東清鉄道などをもとに満鉄を設立した。
- (4) ロシアは北緯 50 度以南のサハリン(樺太)と付属の諸島を日本に譲渡した。

問21 下線部⑨に関する次の a ~ d の出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. 日韓議定書の締結 b. 朝鮮総督府の設置
c. 第2次日韓協約の締結 d. ハーグ密使事件の勃発

- (1) a → c → d → b (2) b → d → c → a
- (3) c → d → a → b (4) d → c → a → b

第3問 次のA・Bの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A 日本経済は 1880 年代後半の企業勃興の時期をへて、日清戦争の前後には①軽工業を中心とする産業革命の時期をむかえ、本格的に資本主義の時代となった。日清戦争後には、②造船業・製鉄業などの重工業が成長した。また、③鉄道業は、日露戦争後には軍備拡張策のもとでさらに発展した。この間、社会の急激な変化が進み、④劣悪な労働環境や低賃金などが社会問題化し、社会運動が激化する背景となった。農村においても、資本主義経済の変動の影響を受けて⑤農業経営や農村の構造が変化した。

問22 下線部①に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. 大阪紡績会社が機械による大規模な綿糸生産に成功したことによって機械制生産が大阪などを中心に急増し、中国や朝鮮への綿糸輸出を拡大させた。
- b. 製糸業は欧米向けの輸出産業として発展したが、1890 年代には器械製糸の生産量が座繰製糸をこえ、日露戦争後には世界最大の生糸輸出国となった。

- (1) a - 正 b - 正 (2) a - 正 b - 誤
- (3) a - 誤 b - 正 (4) a - 誤 b - 誤

問23 下線部②に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 官営長崎造船所は三井に払い下げられ、三井長崎造船所となった。
- (2) 官営事業の払下げを受けた民間企業が主導して、重工業化が進められた。
- (3) 北九州に官営八幡製鉄所が建設され、操業を開始した。
- (4) 大都市に近い沿岸部に火力発電所が建設され、電力事業の中心となった。

問24 下線部③と最も関係の深い記述を、次のうちから選べ。

- (1) 東海道線の東京・神戸間が全通した。
- (2) 鉄道国有法が制定され、鉄道の約 90%が国有化された。
- (3) 九州鉄道や山陽鉄道などの民営鉄道が建設された。
- (4) 日本鉄道会社が青森・上野間を開通させた。

問25 下線部④に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 雑誌『日本人』が長崎県の高島炭鉱の労働者の惨状を報道し、反響を呼んだ。
- (2) 横山源之助の『日本之下層社会』や農商務省編の『職事情』が実情を紹介した。
- (3) 田中正造が、三菱が経営する足尾銅山の鉱毒事件を追及した。
- (4) 高野房太郎らが労働組合期成会を結成した。

問26 下線部⑤に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 農家経営の向上によって自作農が増加した。
- (2) 中国からの繭の輸入が増加し、養蚕農家が減少した。
- (3) 日露戦争直前から、困窮する農村対策として、政府は地方改良運動を進めた。
- (4) 小作料が現物納であった恩恵を受け、寄生地主が成長した。

B ⑥政府は、明治維新の改革のなかで、国民の精神的・宗教的支柱が必要であると考
え、その担い手を⑦国民教育を通じて生み出そうとした。一方、民間においては西洋
思想などの受容が進み、⑧自然科学の分野で多くの人材が生み出された。さらに、美
術では西洋絵画の技法が輸入され、⑨文学でも欧米文学の影響を受けたさまざまな潮
流が交差した。

問27 下線部⑥に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、
あとのうちから選べ。

- a. 政府は、神道国教化の方針から神仏分離令を出し、さらに、大教宣布の詔
を発して、神道を中心に国民教化をめざした。
- b. 廃仏毀釈で大きな打撃を受けた仏教界では、島地黙雷が神道と仏教の教義
の一体化をはかることによって仏教勢力の復興をめざした。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問28 下線部⑦に関する次の a ～ d の出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. 学校令の公布 b. 教育令の公布
c. 学制の公布 d. 教育に関する勅語（教育勅語）の発令

- (1) a → d → b → c (2) b → c → d → a
(3) c → b → a → d (4) d → a → c → b

問29 下線部⑧に関する人物と、その業績の組合せとして最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 鈴木梅太郎－アドレナリンの抽出 (2) 長岡半太郎－Z 項の発見
(3) 志賀潔－赤痢菌の発見 (4) 秦佐八郎－原子構造の研究

問30 下線部⑨に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 田山花袋が自然主義の小説『蒲団』を発表した。
(2) 島崎藤村が自然主義に転じて、小説『破戒』を発表した。
(3) 二葉亭四迷がロマン主義の小説『浮雲』を発表した。
(4) 森鷗外がロマン主義の小説『舞姫』を発表した。

第4問 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

1929年、ニューヨーク株式市場でおこった株価の大暴落は世界恐慌に発展し、日本経済は①金解禁による不況も重なり、昭和恐慌におちいった。また、満州では、世界恐慌が満鉄の経営を悪化させ、中国の国権回復運動の高まりなどもあって、「満蒙の危機」がさげられた。1931年9月におきた②柳条湖事件は満州事変に発展し、満州国が建国された。日本は、さらに華北分離工作を公然と進め、華北をも日本の支配下におこうとした。このような状況のなかでおきた1937年7月の③盧溝橋事件は、日中全面戦争へと発展した。中国側が徹底抗戦の態勢づくりを進めたため、日本政府のもくろみは外れ、戦争は長期化していった。

長期化した日中戦争の打開策を求め、日本は南進政策に着手した。④1939年、第二次世界大戦が始まると、日本は⑤北部仏印に進駐し、ほぼ同時に日独伊三国同盟を結んで枢軸の結束を強めた。そのために深まったアメリカ合衆国・イギリスとの対立関係の改善を求めて、日米交渉が行われたが、日本軍が⑥南部仏印に進駐したため、アメリカ合衆国・イギリスとの対立は決定的になった。そして、1941年12月、日本軍がイギリス領マレー半島に上陸し、ハワイ真珠湾を奇襲攻撃して、⑦太平洋戦争が始まった。開戦当初、戦局は日本軍優勢で展開したが、1942年6月のミッドウェー海戦での敗北を機に戦局は転換した。1944年7月のサイパン島陥落、さらに、1945年4月の⑧沖縄本島へのアメリカ軍上陸で日本の敗戦はほぼ確実となった。7月には⑨ポツダム宣言が出されたが、日本政府が受け入れなかったため、アメリカ軍が8月6日に広島、9日に長崎に原子爆弾を投下する一方、8日には⑩ソ連が日本に宣戦布告した。ここにいたって、ようやく政府は14日にポツダム宣言を受諾し、15日に天皇のラジオ放送で国民に戦争終結を告げた。そして9月2日、降伏文書が調印され、太平洋戦争は終わった。

問31 下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 田中義一内閣の高橋是清蔵相は、産業の合理化をすすめ、金解禁を行った。
- (2) 円安政策である金解禁を行った結果、アメリカ合衆国向けの輸出が激減した。
- (3) 石川啄木は、東北地方の惨状を「雨ニモマケズ」と詩に詠んだ。
- (4) 金輸出再禁止をみこし、円売り・ドル買いを進めた財閥へ不満が高まった。

問32 下線部②に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 関東軍は、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍のしわざとして、軍事行動をおこした。
- (2) 関東軍参謀の河本大作は、「日米間の世界最終戦争に備える」ために、満州を拠点にせよと主張した。
- (3) 関東軍は、清朝最後の皇帝溥儀を皇帝にすえ、満州国の建国を宣言させた。
- (4) 犬養毅内閣は、日満議定書を取り交わして、満州国を承認した。

問33 下線部③に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 日本は「国民政府を対手とせず」という近衛声明を出し、和平への道を閉ざした。
- (2) 日中戦争に国民を協力させるため、国民精神総動員運動が展開された。
- (3) 国際連盟は、盧溝橋事件の事実調査のため、リットン調査団を派遣した。
- (4) 日中戦争の長期化に備えて出された国家総動員法に基づき、国民徴用令が出された。

問34 下線部④に関する次の a ~ c の出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- a. 独ソ不可侵条約の締結 b. ノモンハン事件の勃発
c. 平沼騏一郎内閣の総辞職

- (1) a → b → c (2) a → c → b (3) b → a → c
- (4) b → c → a (5) c → a → b (6) c → b → a

問35 下線部⑤と下線部⑥の間におこった出来事を、次のうちから選べ。

- (1) アメリカ合衆国が日米通商航海条約の廃棄を通告した。
- (2) アメリカ合衆国が日本への石油輸出を禁止した。
- (3) 日ソ中立条約が締結された。
- (4) 二・二六事件がおこった。

問36 下線部⑦は、当時、「大東亜戦争」とよばれていた。この名称の由来となった「大東亜共栄圏」および太平洋戦争に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) アジアを欧米の植民地から解放し、各民族を独立させることが戦争の目的とされた。
- (2) 朝鮮では、神社参拝や日本語の使用が強制されるなど、皇民化政策が進められた。
- (3) シンガポールでは、抗日分子と見なされた中国系住民が日本軍に殺された。
- (4) 大東亜会議が東京で開催され、台湾やインドなどの代表者が参加した。

問37 下線部⑧に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. 沖縄では激しい地上戦が行われ、組織的抵抗が終わる6月までの間に、多くの島民が犠牲となった。
- b. 沖縄戦の敗北（組織的抵抗の終了）につづき東京大空襲を許したことの責任をとって、東条英機内閣は総辞職した。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問38 下線部⑨に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) ポツダム宣言は、アメリカ合衆国・イギリス・ソ連の首脳の名で発表された。
- (2) ポツダム宣言には、日本の戦後処理方針が盛り込まれていた。
- (3) 日本政府の、ポツダム宣言を「黙殺する」と評した対応が、拒絶と受け取られた。
- (4) 昭和天皇のいわゆる「聖断」で、ポツダム宣言の受諾が決定された。

問39 下線部㊾に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) アメリカ合衆国・イギリス・ソ連の3カ国は、カイロ会議において、ソ連が対日参戦することについて合意した。
- (2) ヤルタ会談において、南樺太の返還、千島列島の譲渡、旅順・大連の自由港化をソ連に約束する秘密協定が結ばれた。
- (3) 小磯内閣は、日ソ中立条約を結んでいるソ連に、和平交渉の仲介を依頼しようとしていた。
- (4) 宣戦した同日、ソ連軍は、満州、樺太、千島列島に対していっせいに侵攻した。

